

東日本大震災復興支援ボランティア活動の報告

2012年9月4日 大学コンソーシアム岡山

2012年8月22日(水)に岡山を出発した東日本大震災復興支援ボランティア学生全36名が、岩手県上閉伊郡大槌町での活動を終了し、26日(日)に帰岡しました。

活動期間中、23日は大槌中学校2階の後片付けや整理をしました。24日は大槌中学校の生徒と校庭でバーベキューによる昼食を取った後、大槌中学校の校長先生がバスで被災地を巡ってご説明いただきました。25日は大槌稲荷神社の避難所施設の後片付けなどに取り組みました。

大槌中学校では、がれきの撤去作業を行ったり、アルバムや部活動のトロフィーなども搬出しました。また現地の方から地震発生時の状況を聞いたりするなど、被災地の現状を知ることができました。



8月6日「事前研修会」ガイダンス
学生団長・班長の決定



8月6日「事前研修会」ガイダンス
大学コンソーシアム岡山波田善夫会長のご挨拶



8月22日「出発式」泉史博代表幹事のご挨拶



8月22日「出発式」学生36名一致団結



大槌稲荷神社に到着（神社から撮影）



大槌中学校に到着

中学校に残されていた品々を搬出



ボランティア学生の集合写真



大槌中学校の生徒とバーベキュー



崩壊した大槌駅を視察する学生



大槌稲荷神社で宮司のお話を聞く